

渡邊良治氏が
厚生労働大臣表彰受賞

11月30日、東京都砂防会館別館で行われた第51回簡易水道整備促進全国大会で、渡邊良治氏（小川）が厚生労働大臣表彰を受賞されました。渡邊氏は、県水道協会会長や全国簡易水道協議会常任理事を歴任され、水道事業の発展に貢献されました。その実績が認められ、受賞となったものです。



民生委員・児童委員に

伊藤妙子さん

12月1日、厚生労働大臣から小川第14区の民生委員・児童委員に伊藤妙子さん（浄法寺）が委嘱されました。任期は平成19年11月30日までです。

民生委員・児童委員は地域住民からの社会福祉に関わる相談に応じ、必要な援助を行うなど地域の世話役的な仕事を行っています。



小川空手道
小川剣道

スポーツ少年団
合同鏡開きで初げい

1月6日、小川空手道・小川剣道スポーツ少年団による合同鏡開きが小川武道館で行われました。

式典で田代豊団長（小川）は「体を鍛え、技と心を磨き、1年間がんばって練習に励んでほしい」とあいさつ。藤田教育長、杉本議長、那珂川警察署長からの祝辞を受け、団員たちは年頭の誓いのもと初げいこに汗を流しました。

練習後には、保護者による手作りのもちが振舞われ、団員たちは笑顔でほお張っていました。

たこつくり教室&たこあげ大会

小川青少年育成協会主催のたこつくり教室が1月5日、小川公民館と小川児童館で開催されました。26名の子どもたちがぐにゃぐにゃだこやカイトだこ、四角だこなど様々な形のたこつくりに挑戦しました。午後からは、小川運動場に場所を移し開催されたたこあげ大会で、新春の夢を託した自慢のたこを大空高くあげました。

結果は次のとおりです。（敬称略）

- 1・2年生の部
最優秀賞 大森翔太
優秀賞 石川裕都 直井祐樹
- 3・4・6年生の部
最優秀賞 荒川大智
優秀賞 秋元みやか 川井康広



小川保育園の児童ら人形劇観劇

1月12日、小川第1・第2・第3保育園合同のらくりん座人形劇観劇が小川第1保育園で行われました。

まず、ごみの分別やりサイクルに関する劇を見学。園児たちはみな、「ごみを出すのは人間だけ、ごみを減らせるのも人間だけ」というセリフを真剣な表情で聞いていました。

その後、「3匹のこぶた」を観賞し、身近で演じられる生の人形劇を楽しみました。



新橋開通式

主要地方道矢板馬頭線の大内川に架かる新橋の開通式が1月30日、新橋開通式実行委員会(鈴木功委員長)主催により開催されました。

鈴木委員長は「新橋の完成は、八溝地域の経済の発展と活性化に寄与することと思う」とあいさつ。また、川崎町長は「活気に満ちたまちづくりを進めるため道路整備は重要である。安全で安心な道路確保に全力で取り組む」と強い決意を込めた祝辞を述べました。

その後、関係者が交通安全を祈願し、テープカット後、約90人の参列者が新橋の渡り初めを行い、橋の完成を祝いました。



箱根駅伝 明治大学アンカー 藤田選手が来庁

1月5日、明治大学3年の藤田秀之選手が役場を訪問し、川崎町長らに箱根駅伝の結果を報告しました。1月2日、3日に行われた第83回東京箱根間往復大学駅伝競走で、明治大学のアンカーとして10区(23.1km)を走りゴールした藤田選手。

藤田選手は、小砂小学校時代から走るのが好きで、中学校に入ってから県内外の大会で好成績を残してきました。「一時は故障で挫折し、やめようと思ったこともありましたが、友人や親の支えで続けられました。今年の箱根は納得できる走りができませんでした。来年はシード権を取ることを目標に頑張ります」と話していました。

なお、明治大学は総合16位。来年も明治大学と藤田選手らの活躍をテレビで観戦するのが今から楽しみです。ガンバレ藤田選手!

那須小川まほろば太鼓 打ち初め式

新春恒例の那須小川まほろば太鼓打ち初め式が1月21日、ふるさと館で関係者約100名が出席し、開催されました。

式典で川崎町長は「那須小川まほろば太鼓は、那珂川町の大きなブランドに育ってきた。この文化を後世に伝え、未来にはばたいてほしい」とあいさつ。磯昭一会主(打ち手代表)が念頭の決意を力強く宣した後、甘酒で乾杯し、星和好副会主の指導で打ち初めが行われました。

「^{はばた}翔け未来へ」や「乱舞」など力強く初演奏を披露しました。



しいたけコマ打ち教室

薬利小

薬利小学校では1月24日、3年生から6年生までの44名が参加し、社会体験学習の一環の「しいたけコマ打ち教室」を開催しました。

最初に、県烏山林務事務所職員から作業の仕方や電気ドリルの安全な使い方などの説明を受けました。児童らは早速コナラの原木を運び、チョークで穴を開ける印をつけました。菌が十分に回るように、1本に18個の種コマを入れます。電気ドリルで穴を開け、種コマを木づちで水平になるまでたたいて出来上がり。うまくいけば2年後の春から収穫でき、5年から8年間取れるそうです。

